

# 第59回中小企業団体三重県大会を開催



挨拶する三林会長

10月6日、津市のホテルグリーンパーク津において『つながる ひろげる 連携の架け橋 ～希望の未来 中小企業の「光」を結集～』をキャッチフレーズに、三密回避やオンライン配信等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて、第59回中小企業団体三重県大会を開催し、約150名の県内中小企業団体の代表者等の方に出席いただき、また、オンラインでも約20名にご参加いただきました。

開会にあたり、主催者を代表して三林憲忠会長が、「中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は危機的な状況にある中、我々が環境変化に対応するには「自己変革」に取り組むことが必要であり、そのためには個々の自助努力や創造的活動に

加え、中小企業組合をはじめとする多様な連携組織が持つ企業同士の「つながる力」を活用していくことが重要である。本大会の決議と成果を今後の国・県等の施策に反映させていきたい。」とあいさつしました。

続いて、中部経済産業局産業部吉兼智人次長、一見勝之三重県知事、前野和美三重県議会議長、商工中金梶原隆徳津支店長兼四日市支店長よりご祝辞をいただきました。

その後議事に入り、黄瀬稔副会長が議長に選任され、「総合・組織」「金融」「税制」「商業・流通」「労働」「工業」の各専門委員会の委員長・副委員長から要望事項の説明が行われ、「中小企業施策の推進並びに予算の充実・強化」など全51項目が満場一致で採択されました。さらに、小柴眞治副会長から大会宣言が力強く朗読されました。

続いて表彰式が行われ、三重県知事表彰として優良組合2組合、組合功労者5名、三重県中小企業団体中央会会長表彰として優良組合5組合、組合功労者72名、優良職員21名、特別顕彰2名が受賞されました。

三重県知事表彰を受賞された組合及び功労者の方々は、次のとおりです。(五十音順・敬称略)

## ■三重県知事表彰優良組合

鈴鹿管工事協同組合  
三重県砂利協同組合連合会

## ■三重県知事表彰組合功労者

上紺屋 征志(志摩一般廃棄物処理協同組合 理事長)  
川森 浩司(三重テクノリサーチ協同組合 理事長)  
藤原 和彦(四日市市指定上下水道工事業者協同組合 前理事長)  
前沢 行雄(三重県組紐協同組合 前理事長)  
宮下 武(三重県自動車車体整備協同組合 前理事長)



一見三重県知事



議長 黄瀬副会長



中部経済産業局産業部 吉兼次長



三重県議会 前野議長



商工中金 梶原支店長

## 大会スローガン

- ウィズコロナ時代に力強く前進するための中小企業支援策の実行
- カーボンニュートラルの実現に向けた支援制度の強化
- 事業継続・再生を促す総合的かつ迅速な金融施策の実行
- 消費を喚起する地域活性化支援策の強力な推進
- 中小企業の実態を踏まえた最低賃金制度の見直し
- 原材料価格の高騰に対応した適切な価格転嫁の支援

## 主な大会決議項目

- 中小企業施策の推進並びに予算の充実・強化
- ウィズコロナ時代における観光関連産業施策の拡充・強化
- 事業継続安定化のための支援金の継続・拡充
- 省エネルギー等設備導入の支援策の創設及び拡充
- 緊急時における資金繰り支援への対応強化
- 地域商業・サービス業に対する消費喚起の支援策の拡充及び継続
- 商店街活性化への支援
- 中小企業等の実態を踏まえた最低賃金制度の見直し
- 適正な価格転嫁の支援及び電力の安定かつ安価な供給の実現

## 第74回中小企業団体全国大会が盛大に開催

11月10日、長崎県長崎市「出島メッセ長崎」において、第74回中小企業団体全国大会(主催:全国中小企業団体中央会・長崎県中小企業団体中央会)が開催され、小林洋司厚生労働審議官、平田研長崎県副知事、田上富久長崎市長、関根正裕株式会社商工組合中央金庫代表取締役社長等のご臨席の下、本県からは17名が参加し、全国より約2,000名が参集しました。

本大会の議事では、中小企業・小規模事業者等の経営強靱化・成長促進支援等の拡充、中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進、中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備など14項目の要望事項を決議しました。また、晝田眞三岡山県中小企業団体中央会会長が「総合経済対策の早期執行と地域を支える中小企業の持続的発展に向けた活力強化」と題して意見発表を行い、本大会の意義を内外に表明するため、山下顕伸長崎県中小企業団体中央会青年部会長が「大会宣言」を高らかに宣しました。

続いて表彰式では、優良組合40組合、組合功労者74名、中央会優秀専従者27名の表彰が行われました。本県からは、組合功労者として浅野文夫氏(三重県電器商業組合 理事長)と長谷川進氏(四日市一番街商店街振興組合 理事長)が全国中央会会長表彰を受賞しました。来年の第75回中小企業団体全国大会は、令和5年10月11日に宮城県で開催される予定です。



## BCP策定推進講習会を開催



若山太祐講師

10月25日、津市で組合等の役職員及び組合員等を対象にBCP策定推進講習会を開催しましたところ、会場参加11名、オンライン参加20名、合計31名の組合等の役職員及び組合員等の方々に参加しました。

「災害時にあなたの組合はどう対応しますか?~オンライン地震体験をしよう~」をテーマに独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 中小企業アドバイザー 若山太祐氏より、三重県下における地震発生時の予想被害、災害発生時の初動対応の重要性について説明した後、災害発生例をもとにシミュレーションを行い、対応すべき事項について説明しました。

また、「連携事業継続力強化計画を作って、組合と組合員企業の災害対応力を高めませんか?」をテーマに独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 中小企業アドバイザー 仲保吉正氏より災害発生後の復旧対応として、BCPや事業継続力強化計画策定に取組む意義及び連携事業継続力強化計画策定のメリットについて説明がありました。



仲保吉正講師

## 市長会へ要望書を提出

10月31日、三重県市長会(会長 末松則子鈴鹿市長)に対し、第59回中小企業団体三重県大会で決議された要望事項のうち、「市」向け14項目の要望書を提出し、県内中小企業の厳しい現状を踏まえた要望の実現に向け強力な支援を要請しました。

主な要望事項は、次のとおりです。

- 官公需適格組合及び地元中小企業に対する官公需施策の拡充・強化
- 事業継続安定化のための支援金の継続・拡充
- 地域商業・サービス業に対する消費喚起の支援策の拡充及び継続
- 商店街活性化への支援



末松市長会会長 三林中央会会長

## 一見知事へ要望書を提出



三林中央会会長 一見三重県知事

12月6日、三林会長をはじめとする正副会長の6名が決議実行委員を代表して、一見勝之三重県知事を訪ね要望書を提出しました。

三林会長が、10月6日に開催した第59回中小企業団体三重県大会で決議された51項目のうち、特に重点項目として、中小企業施策の推進並びに予算の充実・強化、ウィズコロナ時代における観光関連産業施策の拡充・強化、事業継続安定化のための支援金の継続・拡充、省エネルギー等設備導入の支援策の創設及び拡充、緊急時における資金繰り支援への対応強化、地域商業・サービス業に対する消費喚起の支援策の拡充及び継続などについて要望しました。

## T・O・P・I・C (トピック) — 栄えあるご受章おめでとうございます —

令和4年秋の叙勲・褒章、第38回産業功労者表彰等について、当中央会関係者では、次の方々を受章されました。(順不同・敬称略)

### ◆秋の叙勲・褒章

●旭日中綬章	竹林 武一	三重県自動車整備商工組合	理事長
●旭日小綬章	山野 稔	三重県建設業協同組合	理事
	山本 忠之	三重県テントシート工業組合	元理事長
●旭日双光章	中川 進治	三重県桑員トラック事業協同組合	理事長
●瑞宝中綬章	植田 隆	三重県信用保証協会	前会長
●瑞宝小綬章	真伏 秀樹	(公財)三重県産業支援センター	元理事長
●瑞宝双光章	吉村 哲夫	津市水道指定事業者協同組合	前理事長

### ◆第38回産業功労者表彰

宮木 康光	協同組合津卸商業センター	理事長
坂田 巧	伊勢料理納入協同組合	監事



産業功労者表彰式

## 制度改正等の課題解決環境整備事業・講習会を開催



11月8日、津市で組合の役職員及び組合員を対象に、制度改正等の課題解決環境整備事業・講習会を開催し、オンライン配信も行いました。

「働き方改革関連法等に伴う就業規則の見直しのポイントについて」をテーマに社会保険労務士事務所フェイルノート代表・特定社会保険労務士 國安院ゆみ氏と、「省エネ対策と経費削減について」をテーマに一般社団法人シーエコム 代表理事 出口巳幸氏からそれぞれ説明がありました。

國安院氏は、働き方改革関連法案と就業規則改定のポイントについて、事例等を紹介しながら解説し、労働トラブルは事前防止が重要であり、事案が発生してから対応するのではなく、制度改正に伴い速やかな対応に努めてもらいたい旨説明がありました。

出口氏は、様々な要因から電気料金が高騰を続ける中、運用改善や各種支援制度を活用した設備等のリニューアルによる省エネについての事例を基に解説があり、電気料金への抜本的な対策と環境への配慮について説明がありました。

## 業種別・テーマ別研修会を開催

11月28日、津市及びオンライン配信にて、業種別・テーマ別研修会を開催しました。「電子帳簿保存法について」をテーマに前川定之税理士事務所 所長 前川定之氏と、「法人登記のオンライン申請について」をテーマに石川司法書士事務所 代表 石川秀策氏からそれぞれ講演いただき、会場参加12名、オンライン参加48名が参加しました。

前川氏からは、令和4年1月1日から施行されている電子帳簿保存法の改正について、対象となる取引や宥恕期間、事業者求められるタイムスタンプや事務処理規程策定等の対応について詳細に説明があり、石川氏からは、令和3年2月15日からはじまったオンライン登記申請の簡易化について、申請の流れと必要な手続きについて説明がありました。



## 外国人技能実習制度適正化事業・第2回適正化講習会を開催



12月8日に、津市で令和4年度外国人技能実習制度適正化事業・第2回適正化講習会を開催し、オンライン配信も行いました。

「最近の外国人技能実習制度を巡る問題とその適正化について」をテーマに外国人技能実習機構 名古屋事務所 指導課 課長補佐 山田孝英氏と、「外国人技能実習生に関わる労働問題とその改善について」をテーマに三重労働局労働基準部 監督課 地方労働基準監察監督官 田中章太氏からそれぞれ講演いただき、会場12名、オンライン24名が参加しました。

山田氏からは、改めて本制度の趣旨、技能実習生の立場に係る考え方や受け入れ後の留意点、最近の現地検査で聞く本制度を取り巻く環境の変化について説明がありました。

田中氏からは、近年の実習実施者に対する監督指導や送検等の状況、労働関係法令遵守の再認識について説明がありました。参加者は、適正な技能実習生の受入れに向けて真剣に受講されていました。